



住む土地に惚れる

野方小学校校長

山住哲郎

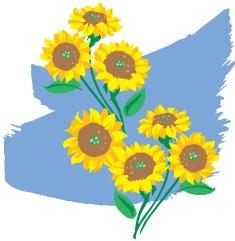
豊かな自然と人情に育まれ愛着もひとしおだった甌島を後に、ここ大崎の地にやってくる、はや四ヶ月が過ぎようとしています。

教育公務員である私たちにとって、引越しの伴う転勤はつきものであり、宿命とも考えています。住み慣れた土地を数年で去らなければならぬのは、心情的にもまた生活面でも大変です。しかし、行く先々で待ってくれている人たちがおり、新しい出会いがあることなどを考えると、気も幾分軽くなります。

ところで、「三惚れ精神」という言葉があります。「子どもに惚れ、学校に惚れ、土地に惚れる。」ということですが、教師の心得の一つといえます。

「惚れるためには、まずよく知ることだ。」と思い、暇を見つけてはあちこちに車を走らせています。時には道を間違えて難儀することもあります。思いがけない発見があり、感動することも少なくありません。

六月のある日曜日、籠谷、東川方面に



足をのばしてみました。籠谷では、ちょうど集落内の除草作業を総出でされているところでした。挨拶を交わし雑談をするなかで、お互いに親しみがわき、距離感もぐっと縮まったように感じました。これまでより、ちよつとだけ大崎の住民になれたような気がしました。

素晴らしい自然や施設、史跡、産業、豊かな人情等に恵まれた大崎町。町内をくまなく回るまでにはまだしばらくかかりそうですが、一日も早く住民になりきり、少しなりとお役に立てるよう、微力ながら努めて参りたいと考えております。私たち家族にとって心の故郷がまた一つ増えそうで、とても楽しみです。

広報クイズ

第八十一回

【当選者発表】

◆問題
あすぼる大崎は、三月二十四日に入浴者数何万人を突破したでしょう。

(正解)
百万人

多数の正解者の中から、抽選の結果、次の方が当選されました。
仮宿一〇九八番地
栞山ナミさん



★第八十二回★

◆問題

大崎町の早期水稲で栽培されている米の品種は主になんでしょう。

- 一 ササニシキ
- 二 コシヒカリ
- 三 ヒノヒカリ
- 四 ひとめぼれ

(応募方法)

ハガキに解答・住所・氏名電話番号をはっきり書いて、役場内議会事務局あてに送って下さい。

(締切り)

平成十四年八月末日
まで消印有効

正解者多数の場合は、抽選により若干名の方に記念品を差し上げますが、多数のご応募をお待ちしております。

編集後記

平成の大合併といわれる市町村合併特例法の期限が三年後の平成十七年三月末となっております。県内各地でも、合併をめぐる動きや、論議がなされております。

本町議会でも、市町村合併問題調査特別委員会が設置されました。将来に、禍根を残すことのないよう町民の皆様の声を聞きながら議論してまいります。

六月議会定例会は、十三日に開会され、二十六日に閉会しました。二十日に一般質問があり、七名がそれぞれの分野で、論議をつくしました。

今年の梅雨は台風四号と共にきました。七月になり梅雨末期の大雨が心配されますが、間もなく夏本番を迎えます。

議会だより 八十四号をお届けします。皆様方の御意見、御感想をお待ちしております。